

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 10 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者のADL低下	個人個人に合った下肢筋力低下の防止	毎日の体操、合唱、口腔体操、レクリエーション、マッサージ	12ヶ月
2		地域との交流が少ない	地域行事への参加を増やす 外出企画を増やす(2か月に1回)	地域の祭りボランティアの受入(世代間交流) 公園や商業施設の利用(社会との交流)	年3回 12か月
3		防災意識の維持向上	毎月15日を防災デーとし、防災に関する取り組み	定期的に避難訓練を行う。 防災について多方面から意識を持つ	12ヶ月
4		スタッフ間の連絡体制	個人ノートだけでなく、各スタッフが気付いたことを記入する気付きノートを利用する	毎朝、朝礼で昨夜の状況や連絡事項を伝える	12ヶ月
5		スタッフの業務に対する意識改革	日々の業務の中で観察、工夫を意識して行う	外部から講師を迎え勉強会を開く	年2回

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。